

Press Release

敬愛大学に クラウド型教育機関向け SNS「manaba course(マナバ コース)」を導入

株式会社朝日ネット(東証一部、本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本公哉)は、敬愛大学にクラウド型教育機関向け SNS「manaba course(マナバ コース)」を導入いたしました。

敬愛大学では、休講情報や教室変更などの連絡事項をスピーディーに職員から学生へ配信する連絡ツールとして「manaba course(マナバ コース)」の利用を開始いたしました。

「manaba course(マナバ コース)」を導入することで、敬愛大学の職員は休講情報などの情報を学生へ随時発信することができます。リマインダメール機能(携帯電話でのメール受信)を活用し、情報を漏れなく学生に伝えています。

今後は、職員と学生との連絡ツールとしてのみでなく、授業単位で教員と学生とのコミュニケーションに活用の幅を広げていく予定です。



教育機関向け SNS「manaba course(マナバ コース)」とは？

「manaba course(マナバ コース)」は、大学などの大型教育機関における学生と教員との情報伝達をサポートするSNS(Social Networking Service)です。manaba(マナバ)という名称は、「学び(manabi)」の「場(ba)」であるというイメージをもとに考えられた造語です。

多機能追求で小規模運用中心の従来型教育支援ツールが、導入後の活用範囲が限定されている現状に鑑み、マナバは扱いやすさを追求して、小規模から全学まで、あらゆる要求に応えられる製品となっております。

「manaba course(マナバ コース)」を利用する教員は、担当講義に対応するコミュニティを「manaba course(マナバ コース)」上に作成し、ブログ感覚で「教科書」となるコンテンツを作成、更新できます。コンテンツと連携した掲示板は、教員と学生、あるいは学生同士のコミュニケーションを促進します。加えて、テスト、アンケート、レポートなどの課題出題機能、成績管理機能を備えております。

「manaba course(マナバ コース)」を活用したスピーディーな情報配信

敬愛大学では、毎日の休講情報や教室変更、またメディアセンターからの各種お知らせなど、職員から学生への情報配信ツールとしても「manaba course(マナバ コース)」を活用しています。休講情報担当の職員は、その連絡を「manaba course(マナバ コース)」に掲載する際にリマインダーメール機能を活用することで、各学生の携帯電話へメールで配信することができます。同様に、いろいろなお知らせなども「manaba course(マナバ コース)」を通して携帯電話で確認することができるため、職員からの大事な情報を見逃すこともなくなります。

敬愛大学 概要

学校名： 敬愛大学

URL： <http://www.u-keiai.ac.jp/>

設立： 1966年（昭和41年）

学長： 土井 修

所在地： 千葉県千葉市稲毛区穴川 1-5-21

学生数： 1,603人(2010年5月1日時点)

特色：

敬愛大学の建学の精神は、全国でただ一つの、簡潔で親しみ深い「敬天愛人」です。「敬天愛人」という言葉は、西郷隆盛が唱道し、学園の設立者・長戸路政司が、そこに教育の原点を見出して、建学の精神に据えました。この言葉の根本に流れているのは、自己を絶対化しない謙虚な気持ちとヒューマンイズムの精神です。

人間性豊かで学問的にもすぐれた教授陣、先端的情報機器の整った施設、小規模大学の特性を活かした「手作りの教育」。

それらが、学生個々の内に秘められた可能性を引き出していくことと確信しています。

